

NAGATO 文化情報

culture

企画振興課文化振興係 ☎ 23-1115 Fax 22-5358
 ルネッサながと ☎ 26-6001 Fax 26-6002
 ラポールゆや ☎ 33-0051 Fax 33-0052
 金子みすゞ記念館 ☎ 26-5155 Fax 26-5156
 香月泰男美術館 ☎ 43-2500 Fax 43-2577

ルネッサながと

の館ま
 財団法人長門市文化振興財団
 ☎26-6001 FAX26-6002
<http://www.ymg.urban.ne.jp/home/renassa/>

TAO LIVE 2006

世界各国で熱狂と賞賛を集める和太鼓「TAO」。海外ツアーを経てさらなる進化を遂げた「WADAIKO」パフォーマーンスが、再びルネッサながとの



舞台に帰ってきます。今年これまでの公演と一味違い、「特別ゲスト」を迎えるの凱旋公演となります。現在TAOは、オーストラリア&ニュージーランド公演を決定中。既に来年は6月におよぶヨーロッパツアーが決定しています。和太鼓による国境を越えたインターテイメント。ゲストを迎え、未だかつて目にしたことのない和太鼓ワールドが目の前に広がることでしょう。どうぞお見逃し無く！

●入場料(全指定席) 4,500円

●チケット取扱所
 ①、②、⑤、⑧、⑩ チケットぴあ
 ローソンコード：619908
 あぷコード：235-0997
チケット好評発売中

香月泰男美術館

Yasuo. Kazuki museum of art
 ☎ 43-2500

■ 毎週月曜日は休館日です
 ※ 月曜日が祝祭日の場合は開館します

私の版画展 外国編

命進り出づる版画

香月泰男は度々夫人を伴い外国への旅に出かけ、目に触れたものに心をくばり大切なものを育むように描きました。この展覧会では香月の手掛けた版画作品160余点のうち、刷り師の巨匠・木村希八氏をして「難しく苦労した」と言わしめた「タヒチ」「ノース」での木版画、「パリ」「ギリシャ」などの石版画を展示いたします。どうぞご覧くださいませ。

●会期 1/28(日)まで
 ●開館時間 9:00~17:00
 (入館は16:30まで)

次回予告

私の花・鳥展

2/3、5/27

私の版画展 外国編

2006年9月30日(土)~2007年1月28日(日)
 香月泰男美術館

●入館料(20人以上団体)
 一般 5000円(4000円)
 大学生 3000円(2400円)
 高校生以下無料

来館者の声

香月泰男美術館で実施しているアンケートから、来館者の声をご紹介します。
 年をとればとるほど、心に香月さんの作品がしみこめるような気がします。台所の絵、私の家にもほしいです。
 (長門市内30代)
 今回は、はじめて版画や版木を見ることができ、ラッキーでした。
 (兵庫県50代女性)
 念願がなつてやっと来館できました。作品と香月さんの愛した風景と空気を眼にやきつきました。
 (高知県60代女性)

ラポールゆや

Rapport YUYA
 ☎33-0051 FAX33-0052
 ■ 毎週月曜日は休館日です
 ※ 月曜日が祝祭日の場合は翌火曜日も休館となります

どうくトリオ ジャズライブ

●とき 11/24(金) 19:00
 ●会場 ラポールゆや大ホール
 ●入場料(全自由席)
 一般 1,500円
 高校生以下 500円
 ※当口は500円増

●チケット取扱所
 ラポールゆや、ルネッサながと、ウェブ、日置農村環境改善センター

Douq Trio Jazz Live in Rapport Yuya

どうくトリオジャズライブinラポールゆや
 2006.11.24(金) 19:00
 ラポールゆや大ホール

金田明夫の絵本ひとり語り あらしのよるに



金田 明夫

絵本でありながら大人の心にも強く響く作品になった「あらしのよるに」。原作全7冊をもとに新たに構成したお話し、舞台いっぱい広がるあべ弘士さんの絵と豊かな音楽がひとつになり、絵本の面白さをお楽しみいただけます。

●入場料(全自由席)
 一般 3,000円
 高校生以下 1,500円
 親子ペア 4,000円

●チケット取扱所
 ①、②、⑤、⑦ **チケット好評発売中**

月刊 生涯学習

Lifelong Learning Report
 長門市教育委員会 社会教育課 ☎23-1259
 今月の担当は **通公民館 ☎28-0008**

今月からのコーナーでは、市内各公民館の情報を月変わりで紹介いたします。第1回目の今月は通公民館です。

クジラ文化の残るまち 通

通地区は青海島の東部に位置し、江戸時代から明治時代にかけて、古式捕鯨で栄えた小さな漁村です。今も漁業を中心とした暮らしが続き、浜でイワシやイカを干す風景がまちの風物詩となっています。通地区には捕鯨に関する史跡や文化が多数残っており、国指定重要文化財が通地区だけで3つも存在します。また、向岸寺では鯨漁の終わる春に、鯨回向が営まれます。三百年以上経った今でも鯨の供養が続けられており、

国民文化祭・やまぐち2006 伝統芸能の世界展



能装束、狂言絵巻、鬻流の狂言装束・狂言本、県内能面作家制作の能面など、能・狂言に関する資料、および俵山女歌舞伎・切山歌舞伎所蔵の衣装、台本等を展示いたします。

●会期 11/12(日)まで
 ●開催時間 10:00~16:00
 ●場所 文化情報ギャラリー1
 ●入場無料

チケット取扱所

① ルネッサながと
 ② ローソンチケット
 ③ ウェブ
 ④ フジ長門店
 ⑤ ラポールゆや
 ⑥ 三隅公民館
 ⑦ 日置農村環境改善センター
 ⑧ アトラス萩カードカウンター
 ⑨ 下関市豊北生涯学習センター
 ⑩ 湯本温泉旅館協同組合

先人たちの鯨に対する思いは脈々と現代に受け継がれているのです。

通公民館の活動

通公民館では、年間を通して次のような事業を行っています。

- ・通さつき学級(高齢者学級)
- ・親子ふれあい水泳教室
- ・通地区文化祭
- ・女性交流集会
- ・公民館だよりの発行
- ・図書の出貸

また、今年度より新たに取り組み事業として、次のようなものがあります。

- ・ボランティアガイド養成講座
- ・通くじら祭り赤ふん隊募集
- ・みんなに誇れる青海島づくり
- ・日韓沿岸住民親善イベント

島の端っこから情報発信

通地区では今年の4月よりインターネットを利用した情報発信を開始しました。世界に誇れるクジラ文化をまさに全世界に向け発信していきます。

古式捕鯨の里 通
<http://member.hot-chatv/ht09819>
 通公民館主事のブログ
<http://kayoi.seesaa.net/>
 くじら資料館館長のブログ
<http://kayokujira.seesaa.net/>